

六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2017

来場者投票で選出「六甲ミーツ・アート大賞」グランプリ

松蔭中学校・高等学校 美術部「六甲ハイ・チーズ」に決定!

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:秦雅夫)と、そのグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)は、2017年11月23日(木・祝)まで六甲山上の11会場において、現代アートの展覧会「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2017」を開催しています。今年は、総勢39組のアーティストが参加し、作品展示、パフォーマンス及びワークショップを展開しており、自然や眺望、文化、歴史といった六甲山本来の魅力を五感で感じながら、ピクニック気分でお楽しみいただけます。

本展覧会では全展示作品(本年度は36作品)を対象に来場者の人気投票で選出する「六甲ミーツ・アート大賞」を設けており、投票の受付を9月9日(土)から10月29日(日)まで行いました。結果、以下の通り3賞が決定しましたのでお知らせいたします。

また今回グランプリを受賞した松蔭中学校・高等学校 美術部によるパフォーマンスも開催いたします。(パフォーマンスの日程は下部参照)



グランプリ受賞作品 松蔭中学校・高等学校 美術部「六甲ハイ・チーズ」

六甲ミーツ・アート 芸術散歩2017「六甲ミーツ・アート大賞」受賞者

- グランプリ 松蔭中学校・高等学校 美術部「六甲ハイ・チーズ」 賞金50万円
 準グランプリ 現代美術二等兵「KoiのRock 'n' Roller」 賞金20万円
 第3位 さとうりさ「あべちゃん、なんかついてるよ」 賞金10万円(提供:一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会)

《松蔭中学校・高等学校 美術部の滞在パフォーマンス日》

11月3日(金・祝)、5日(日)、19日(日)、23日(木・祝)

※受賞アーティストのプロフィール、受賞作品についての情報は2ページ目以降をご覧ください

＜プレス資料に関するお問合せ先＞

六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2017 事務局 広報担当
 六甲山観光株式会社 営業推進部
 TEL:078-894-2210 / FAX:078-894-2088

＜お客様のお問合せ先＞

六甲ミーツ・アート 芸術散歩2017 インフォメーション TEL:078-891-0048(10:00~17:00)

■六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2017「六甲ミーツ・アート大賞」受賞者について

《グランプリ》アーティスト名: ^{しょういんちゅうがっこう こうとうがっこう}松蔭中学校・高等学校 ^{びじゅつぶ}美術部 / 作品名: ^{ろっこう}六甲ハイ・チーズ

六甲山カンツリーハウスの大芝生で展示されたこの作品は写真を撮影する時のかけ声「ハイ、チーズ」というワードから着想を得た作品です。週末、六甲山上各所に滞在している美術部員たちが観光客の記念撮影に介入し、「ハイ、チーズ」で笑みがこぼれるとチーズを進呈する、という元気で愉快的パフォーマンスでグランプリに輝きました。巨大なモニュメント「牛山さん」もインパクトがあり、多くの来場者から「来場者参加型の展示で面白かった」「高校生たちと楽しめたのでアートを身近に感じた」など評価されました。



作品名: 六甲ハイ・チーズ



松蔭中学校・高等学校 美術部

<経歴>

松蔭中学校・高等学校(神戸市灘区)で活動

2016年「おおさかカンヴァス 2016」万博記念公園(大阪)

《準グランプリ》アーティスト名: ^{げんだいびじゅつにとうへい}現代美術二等兵 / 作品名: KoiのRock 'n' Roller

現代美術二等兵は共同で制作するのではなく、それぞれが作品を持ち寄るユニットとして活動しています。二人の独特の作品世界は幅広い鑑賞者に力の抜けた驚きや笑い、そして皮肉を投げかけます。本作品は池の鯉の生態を取り込んで作られ、恋をモチーフにした音楽が流れると鯉が集まるパフォーマンスで多くの鑑賞者の心を掴み、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)でも動画が拡散(約1万7000リツイート)されるなど話題になり人気を博しました。

<経歴>

籠谷シェーン

1967年 大阪府生まれ、大阪府在住

1991年 京都市立芸術大学美術学部美術科彫刻専攻卒業

ふじわらかつひと

1968年 大阪府生まれ、東京都在住

1991年 京都市立芸術大学美術学部美術科彫刻専攻卒業



現代美術二等兵



作品名: KoiのRock 'n' Roller

2015年 個展「駄美術中央公会堂」大阪市中央公会堂(大阪)

2015年 グループ展「Kawaii展」University for the Creative Arts (英国)

2016年 個展「若気の至り～駄美術は 25 歳～」VOICE GALLERY pfs/w(京都)

パフォーマンスの
様子は右記QRコード
をご参照ください。



《第3位》アーティスト名: さとうりさ / 作品名: あべちゃん、なんかついてるよ

柔らかな印象の曲線、おいしそうにも見える心地よい造形が独特な印象を与える本作品から伝わってくるのは寂しいような、可笑しいような、切ないような、嬉しいような、あきらめのようなちょっと複雑な感情です。人間のようにも見える可愛いだけではない「何か」を展開してきたシリーズの一つで、本展のメインビジュアル作品としても親しまれました。

<経歴>

1972年 東京都生まれ、神奈川県在住

1999年 東京藝術大学大学院美術研究科修了

2011年 個展「1:17」CAMAC アートセンター(フランス)

2012年 「庭をめぐれば」ヴァンジ彫刻庭園美術館(静岡)

2016年 「水遊び博覧会」越後妻有里山現代美術館[キナール](新潟)



さとうりさ



作品名: あべちゃん、なんかついてるよ